



平成29年6月2日
第2号
南相馬市立石神中学校

「学びのスタンダード」推進事業について

石神中学校は今年度、「学びのスタンダード」推進校の指定を受け、生徒の学力向上、教職員の授業力向上に取り組んでいくこととなりました。具体的には…

- ・本校生徒の課題の把握
- ・校内研修（日常的な互見授業、研究授業、指導法や教材の共有）
- ・小中研究授業会（6月、11月）
- ・家庭学習の励行
- ・「学び通信」の発行

などを行っていきます。生徒たちが「目標を持ち、強い意志と実践力でやり抜く」力が身につくよう、教職員一丸となって頑張っていきたいと思いますので、ご理解ご協力をよろしくお願いします。

今求められる「学力」とは？



社会のグローバル化
作業の機械化、AI化
海外企業の進出

対応

基礎的・基本的な知識及び技能の習得と、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力（学習指導要領より）

○社会の変化に伴い、学力観も変化しています。知識を身につけることだけでなく、それをどのように表現するか、活用するか、が重要視されています。

Topic

勉強しても台無しに!? 「スマホと学力低下の因果関係」②

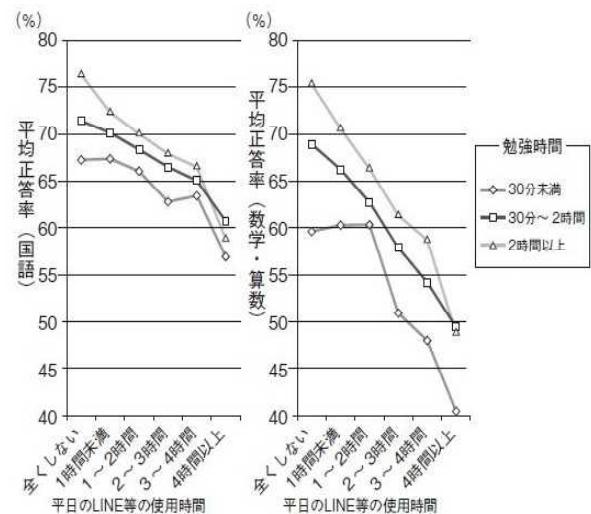
大嶋 和美

LINEは使用時間が増えるほど成績低下

スマホの場合と同様に、勉強時間の長さに関係なくLINEの使用時間が増えるほど成績が下がってしまうのですが、スマホよりも下がり幅が急です。せっかく一生懸命勉強をしてもLINEを使用し続けていると、その分の学習効果は打ち消されてしまう結果となりました。

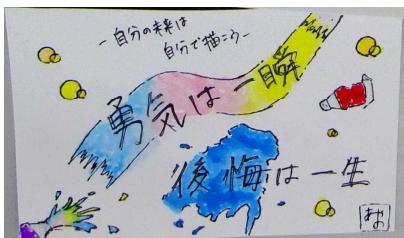
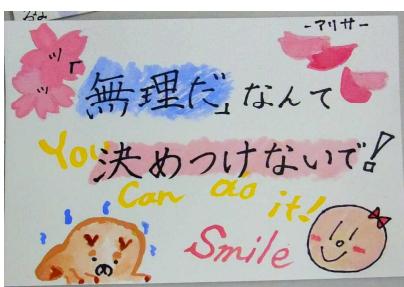
受験のためにスマホ断ちするという話も聞きますが、使用禁止で本当に学力が向上するかという調査も行いました。そこで見えたのは、“たとえLINEをやめても以前に長時間使っていた子どもたちは、成績が上がっていない”という結果でした。

・どんなメッセージがきているんだろう
・返信しないと嫌われてしまわないだろうか
など色々な考えが頭に浮かびやすい人ほど、“社会不安”と呼ばれる傾向が強く、集中力に与える影響が大きいと考えられますし、思春期の子どもたちなら、より強く現れることは容易に想像できます。LINEを習慣的に長時間使っていると脳の形が変わってしまい、集中力や注意力の低下に繋がると考えられています。





2年3組の学習コーナー
教科委員が授業の要点を
まとめて掲示しています。
「これだけは覚えておきたい」
重要項目を共有しています。
授業ごとなので更新も早い！



美術作品より
「心に響く言葉」
個性豊かな絵が描
いてあることで、
言葉の内容がより
深く伝わってきま
すね。